



私たちは重症心身障害児者のサポート団体です

<http://nakanodream.main.jp/>

〒164-0012 中野区本町 6-36-5-102 TEL03-6454-1230

相談支援から見えてくること



*地域資源が足りない

「なかのドリーム相談支援」は重症心身障害児者の地域生活を支えるためのサービス利用計画を作っています。医療的ケアが必要な方もいます。医療的ケアのある人を支える訪問介護事業所や通所施設、短期入所施設等の地域資源が少ないことが悩みです。

「来てくれるヘルパーさんいませんか?」と相談を受けて、訪問介護事業所にかたっぱしから電話しても「うちには医療的ケアができるヘルパーがいません。」と、ほとんど断られてしまいます。訪問介護なべのように医療的ケアができるヘルパーがいる事業所でも、「手一杯で派遣することができません。」とお断りせざるをえないことが多いです。どこもヘルパー不足、医療的ケアができるヘルパーや事業所が少ないのが現状です。やっと引き受けてくれる事業所が見つかった時には本当にうれしいです。医療的ケアのニーズは増えているので医療的ケアができるヘルパーが増えて欲しいです。

*本人中心!

サービス利用計画は相談支援専門員が作ります。相談支援専門員が一番大切にしなければならないことは「本人中心」です。本人の思いや願いに寄り添い、本人中心のサービス利用計画を作ることです。昨年、私は都の医療的ケア児コーディネーター養成研修を受けました。医療的ケア児等コーディネーターが大切にすべきことも「本人中心支援」、本人や家族の意思決定の支援を行います。「ぼくは散歩に行きたい」「私は気持ちよくお風呂に入りたい」など、本人の想いに寄り添い「サービス利用計画」を記述します。

*多職種連携が大切!

医療的ケア児は関わる支援者が、医療や福祉、教育など多くの分野にまたがるので、医療的ケア児等コーディネーターは、多職種連携をコーディネートする役割を担います。また、地域で利用できる社会資源が少ないので、地域に必要な資源等の改善、開発に向けての実践力が必要です。中野区では、重症心身障害児者に対応できるヘルパーの不足、18歳以上になると医

療的ケアのある重症心身障害者を受け入れる通所施設や短期入所施設が不足しています。

*力を合わせて地域資源を増やそう!

不足する地域資源を作り出すためには、多くの人や関係機関の連携と力が必要です。中野区自立支援協議会相談支援部会児童相談支援ワーキンググループや、区の相談支援専門員勉強会・交流会、都の医療的ケア児等コーディネーターの事例検討会などに参加して、情報交換や課題抽出を行っています。今年から、医療的ケア児支援協議会と医療的ケア児等支援情報連絡会がはじまりました。なかのドリームからもメンバーとして参加しています。現場の声を政策に反映させていきます。

なかのドリーム相談支援 管理者

医療的ケア児等コーディネーター 佐藤浩子

重症心身障害児者のご相談は

「なかのドリーム相談支援」までお寄せください。

電話 03-6304-8651

メール ndream.soudan@gmail.com

相談支援専門員 佐藤浩子・大原しのぶ

<2023 年度総会報告・役員紹介>

5月27日(土)総会を開催し、2022年度事業報告・決算報告(HPに掲載)、2023年度事業計画・活動予算を承認しました。2022年度、通所事業では送迎費増、人件費や採用に関わる費用増での赤字が報告。訪問介護事業は黒字ですが、介護職員の確保が課題です。引き続き通所事業、訪問介護事業、相談支援事業に取り組み、また、医療的ケア児支援協議会等通じ関係機関の連携強化に努めることを確認しました。監事の松本洋子さんが中野区社会福祉協議会を退職されたので、小山奈美さん(中野区社会福祉協議会・経営管理課長)に監事を交代しました。

【理事長】高田功二【副理事長】山田正興

【理事】宮地三千代・小池林太郎・松原豊・佐藤浩子・福満美穂子・松長美紀・杉山順子・松田弥生

【監事】吉川恵子・小山奈美(新任)

おでんくらぶの夏休み
今年もたくさん遊びました!



ボーリングに
挑戦



かき氷、自分で
作ったよ



かき氷、冷たいけど
平気だったよ!



お菓子釣りで、たく
さんゲットしたよ!

◆おでんくらぶ事業報告



*登録者数:30名(児童発達支援2名・放課後デイ28名)

8月現在【中野区17名 杉並区10名 渋谷区3名】

*月利用のべ人数と一日の平均利用人数、および利用率

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
77 人	71 人	87 人	72 人	73 人	87 人	86 人	101 人
4.2 人	3.7 人	3.9 人	3.6 人	3.6 人	3.9 人	4.3 人	4.5 人
84 %	74 %	78 %	72 %	72 %	78 %	86 %	90 %

コロナが5類になりましたが、引き続き職員の感染対策等を実施し、安心して通所いただけるように努めてまいります。この夏もライブビューイングやお菓子釣りゲーム、かき氷づくりなどで目いっぱい楽しみました!
(管理者:福満美穂子)

◆訪問介護なべ事業報告 

*利用者数:24名(うち介護保険利用者4名)

*職員数:サービス提供責任者1名・ヘルパー16名(9月現在)

*まだ、ヘルパー不足のためご迷惑をおかけして申し訳ありません。いい方がいればご紹介ください。コロナやインフルエンザが流行りだしました。感染防止に充分気を付けてケアにあたっております。
(管理者 松田弥生)

◆中野区医療的ケア児支援協議会発足◆

「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が2021年9月より施行となり、中野区でも「医療的ケア児支援協議会」が発足いたしました。2023年7月26日、中野区役所にて第一回目の協議会が実施され、なかのドリームからも理事の福満が委員として選出、参加しました。

会長には上智大学の太塚晃教授、副会長にかみさぎキッズクリニックの大矢俊樹先生が就任し、当事者団体、学校、施設、医療、福祉関係者で議論していきます。医療的ケア児支援法は施行されていますが、課題は多く、医療的ケアがあっても中野区に住み続けられるよう、支援体制が整うことを目指します。

◆賛助会費・寄付のお願い◆

賛助会費 1口3,000円

寄付金 1,000円~

●賛助会費か寄付金かを明記下さい

①【ゆうちょ銀行から振込】

[口座記号・番号]

00190-3-420254

同封のお振込用紙をご利用下さい

②【他金融機関から振込】

ゆうちょ銀行

[店名・店番] 019(ゼロイチキュー)

[種 目] 当座

[口座番号] 0420254

[口座名] 特定非営利活動法人

なかのドリーム

研修・会議等:

2023/1/15	全国重症児者デイスサービスネットワーク研修(職場づくり)
2023/1/29	全国重症児者デイスサービスネットワーク研修(療育)
2023/1/28	NPO法人なかのドリーム第40回理事会
2023/1/31	中野区医療的ケア児等支援情報連絡会
2023/2/4	全国重症児者デイスサービスネットワーク研修(医療)
2023/2/2~3/2	虐待防止・身体拘束適正化介護職員研修
2023/2/15	中野区介護事業所連絡会「身体拘束防止について」
2023/2/18	全国重症児者デイスサービスネットワーク研修(グリーンケア)
2023/2/20	中野区相談支援専門員事例検討会
2023/3/11	全国重症児者デイスサービスネットワーク研修(呼吸療法)

2023/3/15

2023/4/15

2023/4/20

2023/4/26

2023/5/24

2023/5/26

2023/5/27

虐待防止・身体拘束適正化通所職員研修

NPO法人なかのドリーム第41回理事会

中野区自立支援協議会相談支援部会児童WG

個人情報取り扱いについて

感染対策研修

中野区相談支援専門員研修・交流会

NPO法人なかのドリーム第42回理事会・総会

◆訪問介護なべ・おでんくらぶ職員募集中◆

info@nakanodream.main.jp 担当:佐藤